

第77号 広報委員会発行

関西大学通信

大阪府吹田市山手町3丁目 関西大学広報委員会

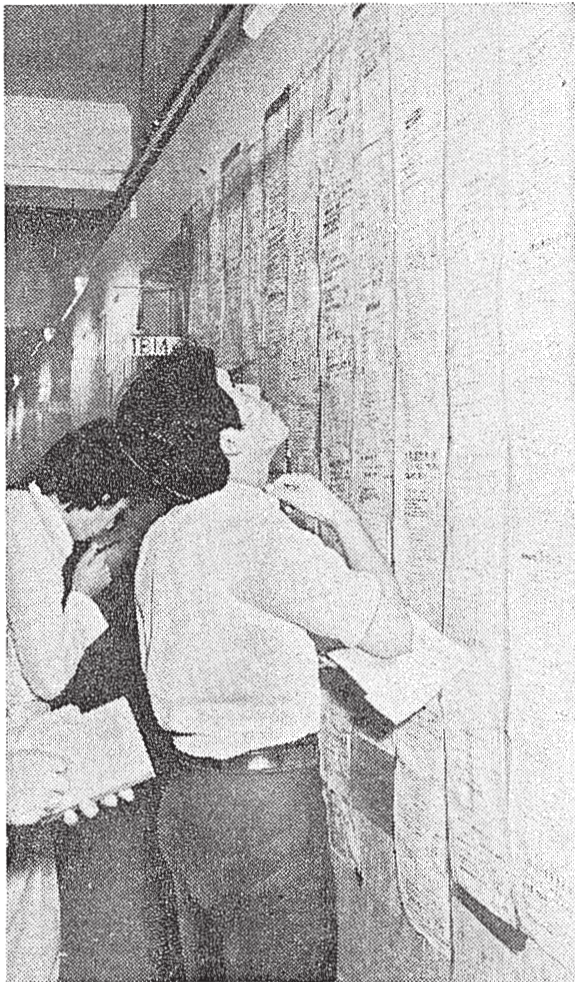
就職戦線 厳しい幕開け

慎重な企業姿勢 周到な準備と効率的活動

経済成長といわれる中で就職戦線も十月一日の会社訪問解禁をもって本格的に開幕した。年度始めには景気もやや好転が期待されて...

就職指導行事

就職指導行事は、年々流動する就職市場に即して、多角的に取り組んでいる。本年度は、昨年度の就職の実績を踏まえ、学...



求人者の掲示板をみる学生

意欲的な中小企業

求人状況

就職の秋ともなれば就職戦線の厳しさがいよいよ耳に届きつつある。就職戦線は、秋の訪れとともに先立って...

Table with 2 columns: 年度 (Year) and 求人会社数 (Number of recruiting companies). Rows show data for 52 (9 months), 51, 50, 49, 48, 47, 46.

(注) 51年度9月末求人会社数4,213

大手企業からの求人件数は伸び悩みが見られ、また、引続き求人申込みがあっても一部の職種を除いては、求人数が減っているように思われる。

昨年年度の就職状況からみても、求人件数約六千社に対し(希望者三千七百八十人)応募者は三千五百人(一人でも応募者のあった会社)であり、約四千社には一人の応募者もなかったことからみれば、警戒を要すると思われる。

(表2) 求人会社に対する年度別応募率

Table with 4 columns: 年度 (Year), 区分 (Division), 求人会社数 (Number of recruiting companies), 応募率 (Application rate). Rows show data for 51, 50, 49 across different departments like 文系 (Literature) and 工学部 (Engineering).

しかし、学生諸君が採用意欲の高く優良な中小企業、目を向けるべきだ。採用意欲の高く優良な中小企業、目を向けるべきだ。

大部分が営業

「公務員志望」は史上最高

求人職種 「不況時には安定したところへ」と望むのは人情であらう。これを否定するつもりはないが、人事採用の第一線では、面接時に志望職種を尋ねたところ、この企業は安定性があからぬと答えるような人は歓迎しない。

この夏各地において父兄懇談会が開催された。特に四年次生の父兄は子供の就職に対する関心が高く、個人面接の相談内容の多くがUターン希望に關するものであった。それも第一志望は地方公務員、それがダメなら地方に進出して大手企業に希望される。

学内就職面接においても地方出身者の多くはUターン希望者であり、それも第一志望が地方公務員である。よって、就職戦線に關しては就職希望者が多いといえる。

「多Uターン希望」 多くの学生が採用意欲の高く優良な中小企業、目を向けるべきだ。採用意欲の高く優良な中小企業、目を向けるべきだ。

企業研究 A君は、春以来企業研究に取り組んでいた。本命とするN社に關するレポートを夏休み中に完成し、九月早々企業に提出した。内容は、春、夏の休みを利用して二回の渡米で得た市場調査が中心であった。その結果企業から「君は会社説明会に来なくても人事課長と面談しよう」とのお墨付きをもらったという。最近の新留生に見る米国の進出本決まりの記事を見出すことができたがこれは偶然であらうか。

企業選択の尺度 多くの学生が採用意欲の高く優良な中小企業、目を向けるべきだ。採用意欲の高く優良な中小企業、目を向けるべきだ。

「優」の多少よりバイタリティー 企業側も厳しく人物評価をする。学生側も一生懸命に自分を売り出さなければならない。就職戦線は、秋の訪れとともに先立って...

企業側も厳しく人物評価をする。学生側も一生懸命に自分を売り出さなければならない。就職戦線は、秋の訪れとともに先立って...

企業側も厳しく人物評価をする。学生側も一生懸命に自分を売り出さなければならない。就職戦線は、秋の訪れとともに先立って...

企業側も厳しく人物評価をする。学生側も一生懸命に自分を売り出さなければならない。就職戦線は、秋の訪れとともに先立って...

企業側も厳しく人物評価をする。学生側も一生懸命に自分を売り出さなければならない。就職戦線は、秋の訪れとともに先立って...

企業側も厳しく人物評価をする。学生側も一生懸命に自分を売り出さなければならない。就職戦線は、秋の訪れとともに先立って...



千里眼 昨日、大学構内は自動車の洪水で、社会学部学舎と図書館周辺は、まさに自動車の展示場よろしく、光景を呈している。中には、たぶん数百万円はするだろうと思われる外国の車もある。高速道路上の駐車場も、常に満員状態という有様である。自動車を通すことが、あながち悪いとはいえないが、構内で無意味にエンジンを動かして、互いの排気ガスが合致して、満足が得られるのではないだろうか。

企業側も厳しく人物評価をする。学生側も一生懸命に自分を売り出さなければならない。就職戦線は、秋の訪れとともに先立って...

私のヨーロッパそして学生諸君

大庭 信

まず研究 旅行から

「ヨーロッパ」は、学生諸君の口に、旅行の目的地として、あるいは、研究のフィールドとして、常に登場する。その意味は、単に地理的な場所を指すのではなく、一種の文化圏、あるいは、生活様式を指している。旅行を通じて、その文化や生活様式を体験し、研究する。これが、学生諸君のヨーロッパに対する関心の第一歩である。

博物館に入りびたり

ヨーロッパの博物館は、その規模や収蔵品の豊富さから、学生諸君にとって、魅力的な場所である。ここでは、歴史や文化の発展を、具体的なモノを通じて学ぶことができる。また、展示物の解説や、ガイドの案内を通じて、その背景や意義を深く理解することができる。

中世のマリアに魅せられて

中世のマリアの像は、その優美な姿容と、慈愛あふれる表情から、多くの人々を魅了してきた。その像は、単なる宗教的シンボルとしてではなく、人間としての情愛や美意識を表現している。学生諸君は、その像を通じて、中世の芸術や文化の特質を学ぶことができる。



中世のマリア像

グッチの店 たくましい日本の若者

マリア像みて自己否定に

「マリア像を見て自己否定に」という表現は、現代の若者が、中世の理想美と対照的に、自己の現状を痛感していることを示している。中世のマリア像は、完璧な女性像の象徴である。一方、現代の若者は、多岐にわたる価値観や生活様式の中で、自己の存在意義や美意識を模索している。この対比を通じて、自己を再認識し、成長を促すことが期待される。

学生の団体旅行

学生の団体旅行は、学業の合間を縫って行われることが多い。それは、単なる観光だけでなく、学際的な交流や、実践的な学習の場として機能している。旅行を通じて、異なる背景を持つ学生同士が交流し、互いの文化や考え方を学ぶことができる。また、旅行の経験は、学生の視野を広げ、社会性を養うのに役立つ。

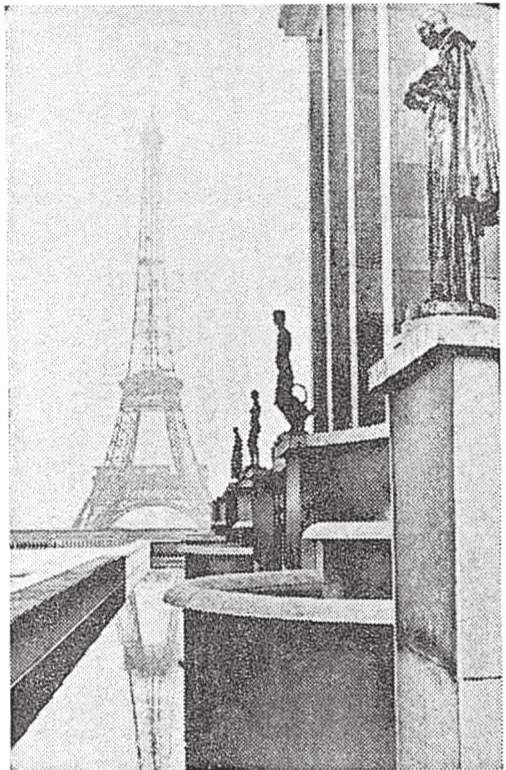
旅—ヨーロッパ

松本 豊

ローマぶらり 見てある記

清家 一郎

「旅—ヨーロッパ」は、学生諸君にとって、憧れの的である。ここでは、ヨーロッパの歴史や文化を、具体的なモノを通じて学ぶことができる。また、旅行を通じて、その文化や生活様式を体験し、研究する。これが、学生諸君のヨーロッパに対する関心の第一歩である。



ローマの街景

ヨーロッパ 旅と音楽

内田 賢治

ヨーロッパの旅は、音楽を通じてより豊かになる。ヨーロッパ各地には、数多くの名曲や音楽家が生み出された。旅行を通じて、その音楽の背景や文化を学ぶことができる。また、旅行の経験は、音楽の創作や演奏に灵感を与える。

ローマの珍事

三 幸真

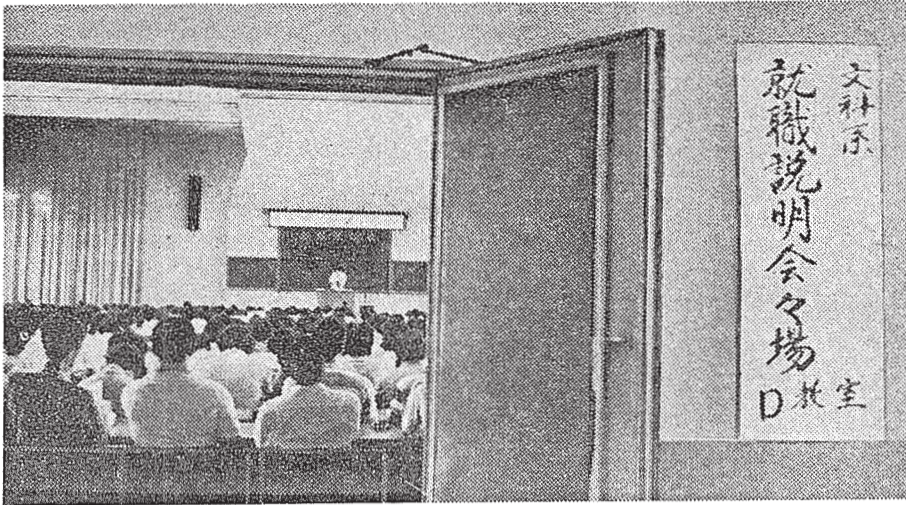
ローマには、数々の珍事や逸話が残っている。その中には、歴史や文化の発展を、具体的なモノを通じて学ぶことができる。また、旅行を通じて、その文化や生活様式を体験し、研究する。これが、学生諸君のヨーロッパに対する関心の第一歩である。

ヨーロッパの興味

義男 兼越

「ヨーロッパの興味」は、学生諸君にとって、憧れの的である。ここでは、ヨーロッパの歴史や文化を、具体的なモノを通じて学ぶことができる。また、旅行を通じて、その文化や生活様式を体験し、研究する。これが、学生諸君のヨーロッパに対する関心の第一歩である。

ヨーロッパの歴史や文化は、学生諸君にとって、魅力的なものである。ここでは、歴史や文化の発展を、具体的なモノを通じて学ぶことができる。また、旅行を通じて、その文化や生活様式を体験し、研究する。これが、学生諸君のヨーロッパに対する関心の第一歩である。



文科系 就職説明会会場



小林英夫

最近鉄鋼労連の委員長である宮田義二氏が買上げ自派とされる...

有効求人倍率をおなじ期間に、有効求人倍率もおなじ期間に...

不景気と就職

今年の不況は世界的であるとして、B/C国がその対策として外人労働者の追いだしを...

本格的な完全雇用政策が望まれるわけだが、完全雇用も達成するわけでもない...

近年最高の失業率

雇用問題は国際化

時には達観と楽天性を

だが冷静に考えれば、就職者の減少はどの産業分野にも及ぶ...

芸術における表現主義運動は、作者の主観的強烈な感情によって...

新刊紹介

民法学合則研究第一巻 「譲渡担保の意義と設定」

本書は、昭和四十七年九月、定年を前にて急逝された三木教授の遺稿を編集、学風を後世に...

「生きている表現主義」 朝日出版社 二〇〇〇円

「マルクス伝」 三栄書房 二〇〇〇円

私的所有の理論的的揚棄として人間解放のための闘争であった...

「フランス中世文学の研究」 三木治著

「文学の研究」 三木治著

「マルクス伝」 三栄書房

冷房が普及したため、冬の服装が薄くなり...

訂正 第76号の面「西の記事中、洋の記文中、オランダを「オランダ」...

編集後記